

事務連絡
令和3年3月3日

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室 御中

農林水産省経営局就農・女性課

農業高校等における農業教育高度化に向けた取組の推進について

日頃より、農林水産行政への御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

農業者の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、農業に関心を持つ若者が学ぶ場の一つである農業高校は、農業の持続的発展の実現に当たって重要な役割を担っていると考えております。このため、農業高校の生徒にさらに農業の魅力を感じていただき、将来農業を職業として選択する生徒が増えていくよう、農業教育の一層の充実が求められております。

今般、農林水産省は、令和3年度当初予算案「農業教育高度化事業」において、農業高校を含めた農業教育機関における教育の高度化に向けた取組を推進するため、都道府県ごとに、農業教育に関する課題やその課題を解決するために必要な取組等を明確にした「農業教育高度化プラン（以下「高度化プラン」という。）」を作成し、その高度化プランの実現に向けた取組を支援することとし、別添のとおり、農林水産省経営局就農・女性課から各都道府県農業担当部局に対し、教育委員会と連携し、農業高校から農業大学校までの体系的なカリキュラムを充実させる等、農業教育の高度化に向けた取組を検討し、高度化プランを作成してほしい旨、依頼したところです。

つきましては、貴室におかれましても、各都道府県における高度化プランの作成に当たっては、次世代を担う農業人材を確保する観点から農業高校に期待される役割を踏まえ、各都道府県農業担当部局と連携していただくよう、各都道府県教育委員会に依頼いただきますようお願いいたします。

(別添)

事務連絡
令和3年3月3日

各都道府県農林水産担当部局 担当者 様

農林水産省経営局就農・女性課

農業高校等における農業教育高度化に向けた取組の推進について

日頃より、農林水産行政への御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

農業者の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、農業に関心を持つ若者が学ぶ場の一つである農業高校は、農業の持続的発展の実現に当たって重要な役割を担っていると考えております。このため、農業高校の生徒にさらに農業の魅力を感じていただき、将来農業を職業として選択する生徒が増えていくよう、農業教育の一層の充実が求められております。

これまでも、文部科学省及び農林水産省から各都道府県知事・教育委員会に対して、「農林水産業を学ぶ高校生の就農・就業に向けた人材育成について」（29 文科初第 288 号・29 経営第 553 号・29 生産第 418 号・29 林整研第 94 号・29 水推第 213 号平成 29 年 5 月 17 日付け文部科学省初等中等教育局長・農林水産省経営局長・農林水産省生産局長・林野庁長官・水産庁長官通知）を発出し、活躍する農林水産業経営者等による出前授業や現場実習の充実など、農業高校における実践的な教育の充実を依頼してきたところです。

今般、農林水産省は、令和3年度当初予算案「農業教育高度化事業」において、農業高校を含めた農業教育機関における教育の高度化に向けた取組を推進するため、都道府県ごとに、農業教育に関する課題やその課題を解決するために必要な取組等を明確にした「農業教育高度化プラン（以下「高度化プラン」という。）」を作成していただき、その高度化プランの実現に向けた取組を支援することとしました。

各都道府県の農業担当部局におかれましては、次世代を担う農業人材を確保する観点から農業高校に期待される役割を踏まえ、教育委員会と連携し、農業高校から農業大学校までの体系的なカリキュラムを充実させる等、農業教育の高度化に向けた取組を検討いただき、高度化プランを作成していただきますようお願いいたします。

なお、別添のとおり、文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室に対し、各都道府県教育委員会に農業担当部局と連携していただきたい旨、連絡していることを申し添えます。

【問い合わせ先】

農林水産省経営局就農・女性課 農業教育グループ

伊藤、福島

電 話：03-6744-2160